いおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
⑸　手続における交渉の有無　無
⑹　契約書作成の要否　要
⑺　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⑻　関連情報を入手するための照会窓口　3⑴に同じ。
⑼　共同企業体としての認定及び一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　共同企業体としての資格の認定及び2⑶に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も3⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の認定を受けなければならない。
⑽　詳細は入札説明書による。
5　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Toshinori Hashizume, Director, National Hospital Oganization Kanagawa Hospital
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of mechanical facilities : Construction work for National Hospital Oganization Kanagawa Hospital
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 5 : 00 P.M. February 21, 2019
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 11 : 30 A.M. March 19, 2019 (Tenders delivered by mail 3 : 00 P.M. March 18, 2019)
⑹　Contact point for the notice : Tomoki Nagano, Director, Accounting Division, National Hospital Oganization Kanagawa Hospital, 666―1 Ochiai Hadano-shi, Kanagawa-ken Japan. 0463―81―1771 ext. 2200

入札公示

入札公示の訂正

平成31年2月5日
契約等担当職　日本中央競馬会
法務部契約室長　秋谷　光昭
◎調達機関番号　236　◎所在地番号　13
○31日競広報サ第3号
1　掲載日　平成31年1月23日（号外政府調達第13号）
2　訂正内容　42ページ2段目、日本中央競馬会に係る「入札公示」31日競広報サ第3号中、2の⑴中「A」を「A、B、C又はD」に、6の⑷中「A」を「A, B, C or D」にそれぞれ訂正します。

公募型競争入札方式に係る手続開始の公示

次のとおり公募型競争入札の手続を開始します。
平成31年2月5日
阪神高速道路株式会社契約責任者
建設・更新事業本部長　今木　博久
◎調達機関番号　421　◎所在地番号　27
○平成31年阪神高速公告第7号
1　業務概要
⑴　品目分類番号　42
⑵　業務名　淀川左岸線豊崎橋梁概略設計業務
⑶　業務内容　本業務は、阪神高速2号淀川左岸線の豊崎ＩＣにおいて延伸部ＯＮランプ、延伸部ＯＦＦランプ及び2期ＯＮランプ新設における構造の概略設計、施工計画の作成、協議用資料の作成、工事発注用の資料作成を行うものである。
⑷　業務期間　契約締結日の翌日から平成32年7月31日まで
⑸　本業務は、あらかじめ指定する技術提案を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して、落札者を決定する総合評価落札方式の対象業務である。
⑹　本業務は、入札及び資料の提出を原則として電子入札で行う対象業務であり、阪神高速道路株式会社ホームページに掲載の電子入札運用基準を適用する。なお、例外的に電子入札によりがたい者は、同基準に基づき発注者の承諾を得て紙入札方式によることができる。ただし、紙入札は郵送等による入札のみとし、直接（持参）入札は認めない。
2　競争参加資格
⑴　企業の形態　次の①に掲げる要件を満たしている単体企業又は②に掲げる要件を満たしている設計共同体であること。
①　単体企業
1）阪神高速道路株式会社契約規則（平成23年阪神高速規則第10号）第6条の規定に該当しない者であること。
2）開札時に阪神高速道路株式会社における平成29～32年度測量・建設コンサルタント等業務の一般競争（指名競争）参加資格の「土木設計」の認定を受けていること。
3）会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく一般競争（指名競争）参加資格の再認定を受けていること。
4）参加表明書の提出期限の日から開札時までの期間に、阪神高速道路株式会社から競争参加停止を受けていないこと。
5）参加表明書の提出期限の日から開札時までの期間に、阪神高速道路株式会社暴力団等排除措置規則に基づく入札等除外措置を受けておらず、かつ同規則別表に掲げる措置要件のいずれにも該当しないこと。
②　設計共同体　①に掲げる要件を満たしている者により構成される設計共同体であって、次の要件を満たす者であること。
1）構成員の分担業務が、業務の内容により、設計共同体協定書において明らかであること。
2）一の分担業務を複数の構成員が共同して実施することがないことが、設計共同体協定書において明らかであること。
3）構成員において決定された代表者が、設計共同体協定書において明らかであること。
4）設計共同体協定書が、説明書に示された「設計共同体協定書」によるものであること。
⑵　企業の能力　業務実績が指定された要件を満たすこと。（入札説明書参照）
⑶　配置予定技術者の能力　本業務における配置予定管理技術者の保有資格、同種・類似業務の実績、手持ち業務の状況、当該業務の実施体制等が、指定された要件を満たすこと。（入札説明書参照）
⑷　入札参加者間の資本・人的関係　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。
3　総合評価に関する事項
⑴　総合評価落札方式の仕組み　本業務の総合評価落札方式は、最大100点の技術評価点（配置予定技術者の資格、同種・類似業務の実績と評価、手持ち業務の状況、業務実施方針等入札説明書に記載する評価項目に応じて付与する点数）に価格評価点（入札価格を一定のルールに沿って点数化したもの）を加え、評価値を算出し、落札者を決定する方式とする。
⑵　評価及び落札者の決定方法　入札参加者は価格をもって入札し、提出された技術提案書の評価に応じて付与する技術評価点及び入札価格を点数評価した価格評価点から、評価値〔評価値＝技術評価点＋価格評価点〕を算出し、次の条件を満たす評価値の最も高い者を落札者とする。
①　入札価格が契約制限価格の制限の範囲内であること
②　技術提案が適正であること
⑶　上記⑵において、評価値の最も高い者が2者以上あるときは、該当者を対象に電子くじにより落札者を決定する。
4　入札手続等
⑴　担当部署
①　参加表明書等の提出、入札に関する問い合わせ　阪神高速道路株式会社　建設・更新事業本部　総務・経理課
（住所）〒530―0005 大阪市北区中之島3－2－4　中之島フェスティバルタワー・ウエスト8Ｆ
（電話）06―6232―6616
（ＦＡＸ）06―6203―8320